



生野高校
77期 2年

学年通信 悉しつ有

第38号 (2023年9月13日)

大阪府立生野高等学校
大阪府松原市新堂1-552
072-332-0531(学校代表)
072-332-0712(学年直通)

【学年通信は保護者の方にも見せてください】

◆文化祭、楽しませられましたか？

3年ぶりに校外の方にも来てもらえる文化祭でしたが、各クラスとも来場者を楽しませることが出来ましたか？楽しんでもらえることが楽しい！ということを実感出来たでしょうか。

[1] 大人の縁日 [4] VeRAJyon

内容の準備が限られている分、教室の内装に全力が注がれていたように思います。各先生の入魂の一筆や、「1人何ゲームまで」の回数制限などの、独自の工夫が興味深かったです。

[2] みつひこーランド [5] 水中ラブストーリー [9] マジえんにち

いずれも縁日系なれど、ちゃんと世界観の棲み分けが出来ていました。偶然？それとも、縁日系のクラスで情報交換して方針を決めていった？健全な内容の縁日に対してピンク&照明の空間というギャップが面白かったり、ビニルプールに水を入れるのはいいとして撒収に苦労しそうだなど思ったり、初日午前中から傾いていた櫓の行く末が気になっていたりしていました。

[6] 僕らの欠点回避作戦

一番手前の謎解きは難しすぎてヒントを大放し出していたそうです。参加者したみなさんは欠点を回避出来たのでしょうか。

[3] ナインティナイン・サニー号

[7] マリリンピューロランド

文化祭に爆誕した、まさかの乗り物系。思いのほか引っ張るのと、思いのほか回すのと。絶叫(悲鳴)を上げているのは乗客か校舎か。

[8] 鬼多谷トンネル

お化け屋敷という準備・撒収に最も時間と労力を要する企画、お疲れさまでした。おふだでルートが分かれる工夫が印象的でした。

生野高校では3年で食品模擬店を企画するクラスが多くみられますが、もちろん他の企画でも可能です。来年、77期でぜひ観てみたいと思うのが3年生による劇発表です。練習は必要ですが1年生の時ほどの期間は要しません。実際に、3年生が劇発表している学校はいくつもあります。“3年生こそ劇だろう”という風潮の学校もあります。その理由は、3年生の劇が1年生の時に創ったものより格段に高いレベルのものへ仕上がるからです。3年間の成長の凝縮がそこに現れるからです。1・2年生に「来年、あんな舞台を自分たちも創ってみたい！」と思わせてほしい。“自分たちが楽しむ”に留まるのではなく、“来る人・観る人を楽しませる”域へ、1・2年生を牽引してほしい。そんな生野の文化祭をリードしていく77期3年生のハイレベルな姿が見られることを期待しています。

◆ハイレベルの感覚をつかもう

10/15(日)は駿台全国模試(駿台ハイレベル)です。希望制ではありますが、例年多くの2年生が受けており、76期2年は約170人。2人に1人が駿台ハイレベルを経験していますが、対象は京都・大阪・神戸・公立大層。もちろん東京・北海道・一橋・名古屋・広島・九州なども対象に含みます。“現時点でそんなレベルの問題が解ける自信がない…”——それで結構！大切なのは、目標地点としてのレベルの感覚をつかんでおくことです。そのための模擬試験です。進路希望調査における上記の対象大学を志望する人数は、76期に対して77期は1.1倍。つまり駿ハイ申込者は約200人が目安となります。何の感覚も持ち合わせず闇雲に勉強するのではなく、“これが解けるようにするには…”と勉強に目的意識を持たせましょう。伸ばすためには目安・目標点が欠かせません。9/15(金)申込〆切です。進路指導室前へ急ごう！

◆高校生活折り返しの知力祭！(その2)

字を丁寧に書く——当たり前のように出来ている人が多数を占めてはいるのですが、改めて気にしておいてほしいポイントです。決して“きれいなノートが正義”という話ではありません。字が乱雑であるから学力が高くない、という話でもありません。普段の自分用のメモまで丁寧に書かねばならないということを求めるつもりはありません。私が気になっているのは“評価の対象物では、それに相応しい書き様を心がけてほしい”という点です。分かりやすい例では、提出物の字、そして試験の答案に書く字です。提出物をチェックしていると、これで本当に正しく答案を書けるのだろうかとか心配になってくる字を目にします。また、テストの採点をしていると、大学入試でもこの書き方で答案を作成するのだろうかとか心配になってくる字を目にします。時間に限りのあるテストにおいて、焦る気持ちは分からないではありません。それならば、自分のペースで進められる提出物においては一体何に焦っているのか、まるで無意味なことに従事させられていて書くのに費やす時間が惜しいかのような書きぶりの人がいます。ここでは、字が上手かどうかではなく、それなりに丁寧かあまりに乱雑かを問題にしています。乱雑にインプットしてしまうと、アウトプット＝つまりテストで答案を書く際にも乱雑な程度にしか書けない可能性を高めます。テストでミスを誘発しかねない勉強方法がよい形であるとは私は思えません。

また、上述のようにテストにおいて時間に焦ってしまう気持ちは分かりますが、それでもやはり、テストの答案は丁寧にはっきりと書いてほしい。テストの答案は評価物です。“この書き方でも採点してもらえ” “この書き方ではダメですか？”と後で訊けばいい——という感覚は、甘えです。“こういうつもりで書いたんですけど…”とフォローが利くと思っていることは、「学校」「生徒」という環境に対する甘えです。大学受験でそれが言えますか？就活の採用試験でそれが言えますか？生野高校でも定期考査でのデジタル採点導入が進んでいますが、私立

高校にいたっては、入学試験でもデジタル採点が普及してきています。大阪の私立高校の入試は多くても千人台、かなり多くても二千人台。一方、私立大学では入学者が数千人台。志願者数は万単位の人数です。そうした膨大な入試採点業務において、デジタル採点で不鮮明・不明瞭な答案があった場合、答案の原本を逐一確認したりすると思いますか？マークミスも然りで、不鮮明なマークやダブルマーク、消し切れていないことによる読み取りエラーを、答案の原本で逐一確認したりすると思いますか？“入試本番ではきっちり書けるから…”と思う人もいるでしょう。しかし、公立高校入試という本番の採点を通じて、焦って回答した皆さんの答案を私たち教員は実際に目にしてきているからこそ、“普段から心がけていないが本番では出来る”という感覚は通用しないですよ、と言わずにはいられないのです。

◆当面の予定

9/14(木) 65分授業×4 + LHR70分

前期期末考査1週間前突入

放課後教室開放 (～9/26火)

<教室開放スケジュール>

	教室	I ルーム
9/14(木)～19(火)	17 : 40	開館
20(水)	15 : 00	開館
21(木)～26(火)	16 : 30	開館

9/21(木)～27(水) 前期期末考査

28(木) 秋休み

29(金) 前期終業・後期始業式

2年 薬物乱用防止教室

65分授業×4コマ

10/4(水)～6(金) 60分授業

5(木) 3年次科目選択説明会②

12(木)午後 2年人権講演会

13(金) 65分授業×5 + 大掃除

14(土) 65分授業×3 + 学校見学会

15(日) 2年駿台ハイレベル模試

16(月) 学校見学会代休日